

令和8年度 市政懇談会

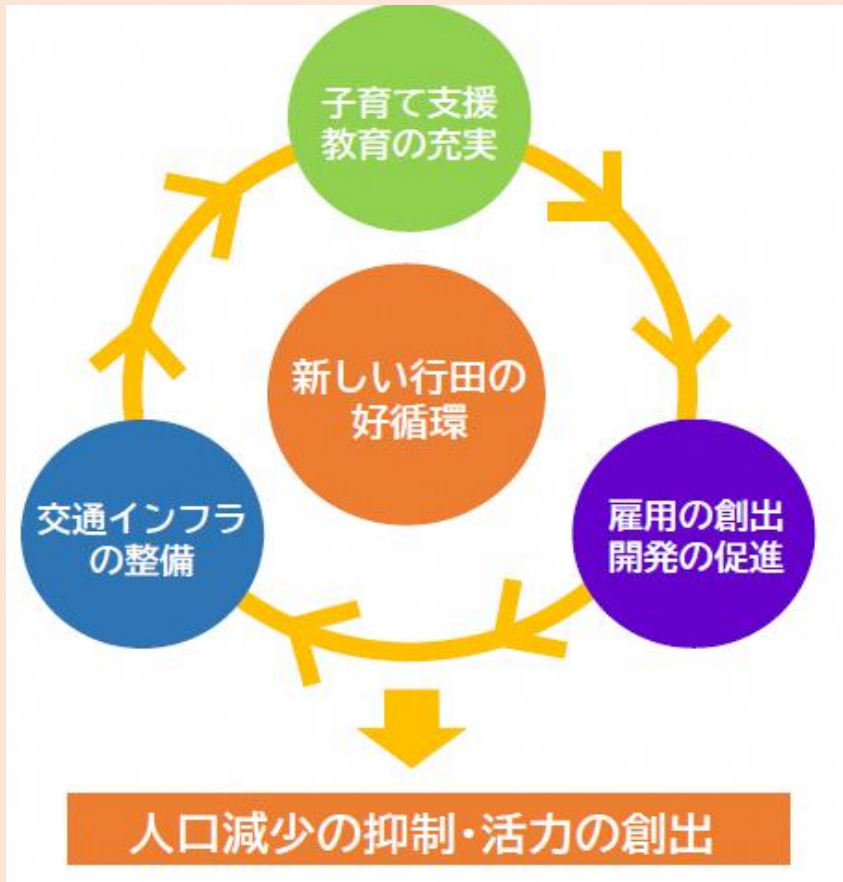


開始までしばらくお待ちください

行田市

新しい行田の好循環に向けた重点政策

新しい行田の好循環



重点政策 子育て支援の強化と教育の充実

- 子育てにもっと余裕を、子育てをもっと楽しく
- 英語だけじゃない、魅力ある教育を子どもたちに

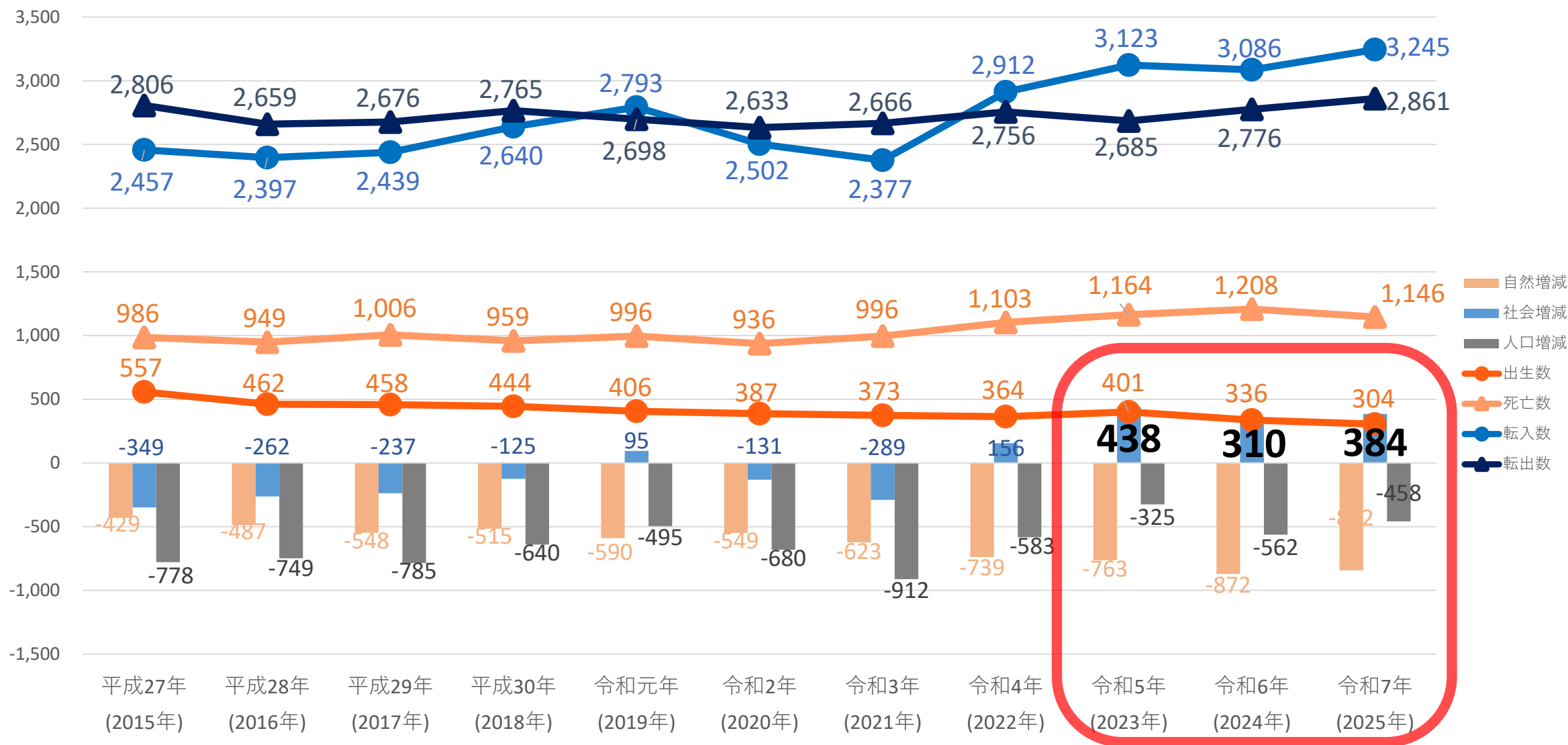
重点政策 開発の促進と雇用の創出

- 企業誘致で雇用を行田に
- 行田で育てよう、起業も農業も

重点政策 交通インフラの整備

- 未来を切り開く、行田に高速道路を
- 駅を、都心を、もっと近くに

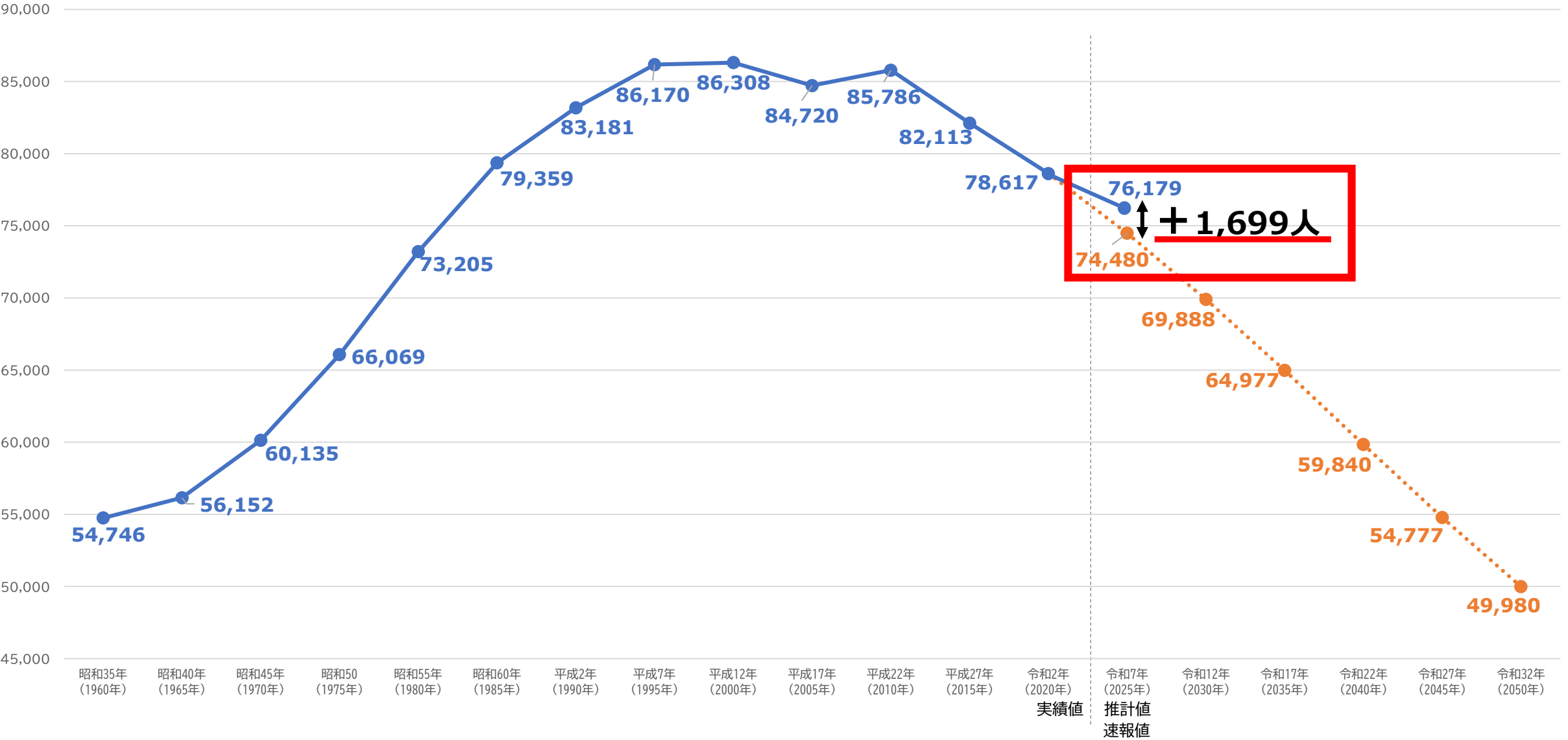
行田市 人口動態データ(2015-2025)



令和5年以降、毎年300～400人台の転入超過

出典:住民基本台帳

行田市総人口の推移と今後の推計



出典:国勢調査(～令和2年)、埼玉県統計課「令和7年国勢調査速報結果」(令和7年)及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(令和7年～)



行田市なら0歳から18歳まで切れ目なくサポート

0歳～2歳	3歳～5歳	6歳～18歳
市独自 三歳未満児 保育料無償化	幼児教育 及び 保育料無償化	市独自 朝の子どもの 居場所づくり (県モデル事業)
おうち子育て支援事業 (こども誰でも通園制度)		小学校給食費無償化
		授業料負担軽減 概ね15歳～18歳(高校生年代)対象
子ども医療費無償化		





拡充

子ども等多世代の居場所づくり支援

自宅や学校以外で、子どもたちが自分の居場所として感じ、多世代と交流できる第3の居場所づくり事業への支援

多世代型子ども食堂事業(17カ所)

多世代型交流事業(12カ所)

学習支援事業(9カ所)

新規設立支援事業



新規

5歳児健康診査

令和8年7月から、多職種(医師、保健師、保育士、臨床心理士など)による5歳児健康診査(健診)を開始



方法:月に2回、集団健診を実施
内容:行動観察、問診、身体計測、
診察、相談・指導

さきたま古墳公園「こどもの遊び場」整備

「古代の森・古代の草原」エリア約4haに
全天候型の「こどもの遊び場」を整備

【整備内容】

屋内型遊び場、外遊び場、休憩スペース、
民間収益施設(飲食店)の設置

令和8年度

事業手法の検討・基本計画策定



プレコンセプションケア

県内初

「プレコンセプションケア」を人の一生の健康づくりに
取り組むための施策として位置づけ切れ目なく推進

未就学時期向け

●こどもの性教育研修会(保護者対象)

児童・生徒期向け

●生活習慣の改善・性教育
●男性向けHPVワクチン接種費用助成

成人期向け

●ライフデザイン研修会
●妊娠や出産に向けた体づくり

行田で開発が進まない理由

- 豊富な埋蔵文化財
- 都市計画の開発規制
- 農地転用が困難

R6.4～

市が**埋蔵文化財先行試掘調査**を実施

R6.11～

都市計画マスタープランの土地利用構想を
11年ぶりに見直し

R8.4～

- ・4ヘクタール以下の農地転用を**市の権限で許可**
- ・開発条例改正による**最低敷地面積や緑地基準の緩和**



拡充 スマート農業の推進

スマート農業技術導入等に取り組む農業者を対象に補助金を交付し、農業経営の大規模化や効率化を支援

<補助概要>

- 補助対象経費:ICT機器やロボット技術導入 他
- 補助率:1/2(上限額100万円)

<R8年度>

畦畔撤去に係る補助額の引き上げ
(400円/m ⇒ **500円/m**)



若者移住促進

若者の移住を促進するため
奨学金返還を最大3年間支援

対象者:新たに転入した方
補助額:奨学金返還額の1/2
年間最大:12万円



市内に住んでいれば
就業先が市外でもOK

農産物ブランド化

行田在来青大豆など農産物のブランド化を支援



埼玉県都市計画公園「さきたま古墳公園」



- ・昭和42年
当初都市計画決定
30.0ha 歴史公園
- ・昭和51年
9.3ha 当初公園開設
- ・平成9年
変更都市計画決定
97.0ha 広域公園
- ・令和5年(開設済区域)
42.0ha 公園開設
- ・現在(事業中区域)
6.5ha 工事中

要望活動



「チーム行田」での高速道路化要望

行田市、市議会、商工会議所、自治会連合会、PTA連合会、農業・運輸・福祉関係団体より構成

R8年4月：金子国土交通大臣に要望



埼玉県北部地域国道17号バイパス 早期整備期成同盟会による要望

行田市、熊谷市、深谷市、本庄市より構成

- ・本庄道路の早期整備
- ・深谷バイパス、上武道路の4車線化



熊谷バイパス建設促進期成同盟会 による要望

行田市、熊谷市、鴻巣市、深谷市より構成

- ・熊谷バイパス、深谷バイパス本線部の早期事業化
- ・上尾道路Ⅱ期区間の事業推進



要望の成果（R8年度）

- ・国道17号深谷バイパス（西別府～東方）局所渋滞対策の新規事業化
- ・上武道路（県内暫定2車線区間）調査設計費予算化

利根川新橋の進捗状況

- ・H8年度 利根川新橋建設促進期成同盟会設立
- ・R5年度 埼玉県・群馬県で予算化
- ・R7年度 アクセス道路ルート(案)説明会
- ・R8年度 （都）熊谷邑楽線都市計画決定(予定)



拡充

乗合型AIオンデマンド交通

予約に応じた配車を乗合で行うことで、だれでも利用できる
デマンド交通を実現

<R8年7月から>
指定乗降場所の追加

785カ所 → 829カ所



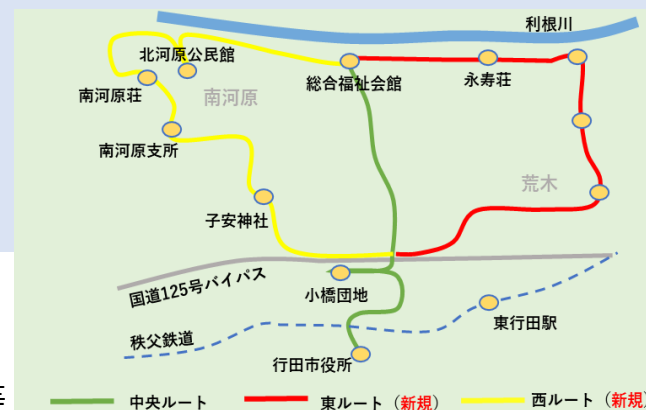
拡充

高齢者移動支援

県内初

高齢者の通いの場である
「やすらぎの里」や「老人
福祉センター」などへの
移動を支援

R8年度から「東ルート」と「西ルート」の**2ルートを追加**
東ルート：荒木、須加地区等
西ルート：星宮、南河原、北河原地区等



官民連携

日本版ライドシェア

県内初

タクシーが不足する夜間の移動手段を確保するため、一般の
ドライバーを活用した日本版ライドシェアを実施



- ・運行日時 火～土曜日
20:30～翌1:30
- ・利用方法 タクシーアプリで予約

官民連携

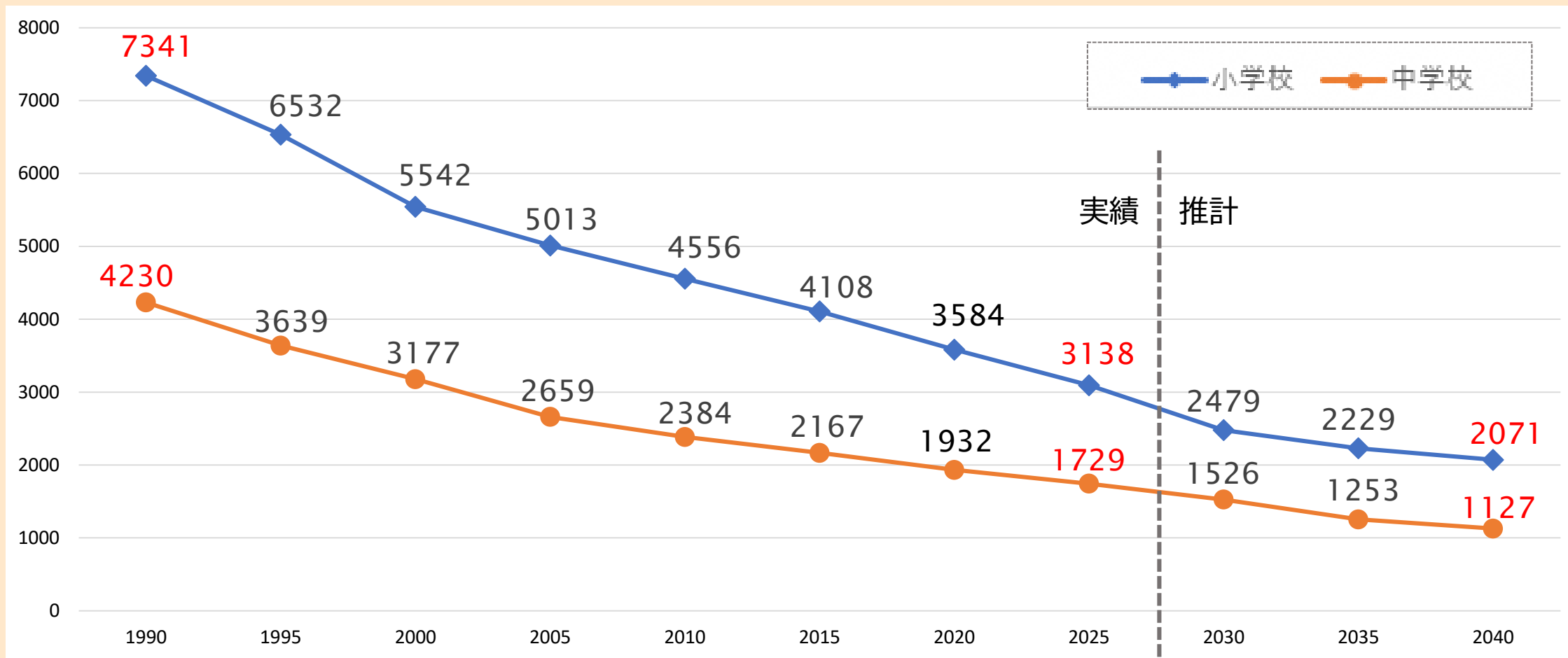
ワイルドナイツサイクルシェアリング

市内外の回遊性向上のためサイクルポートの設置



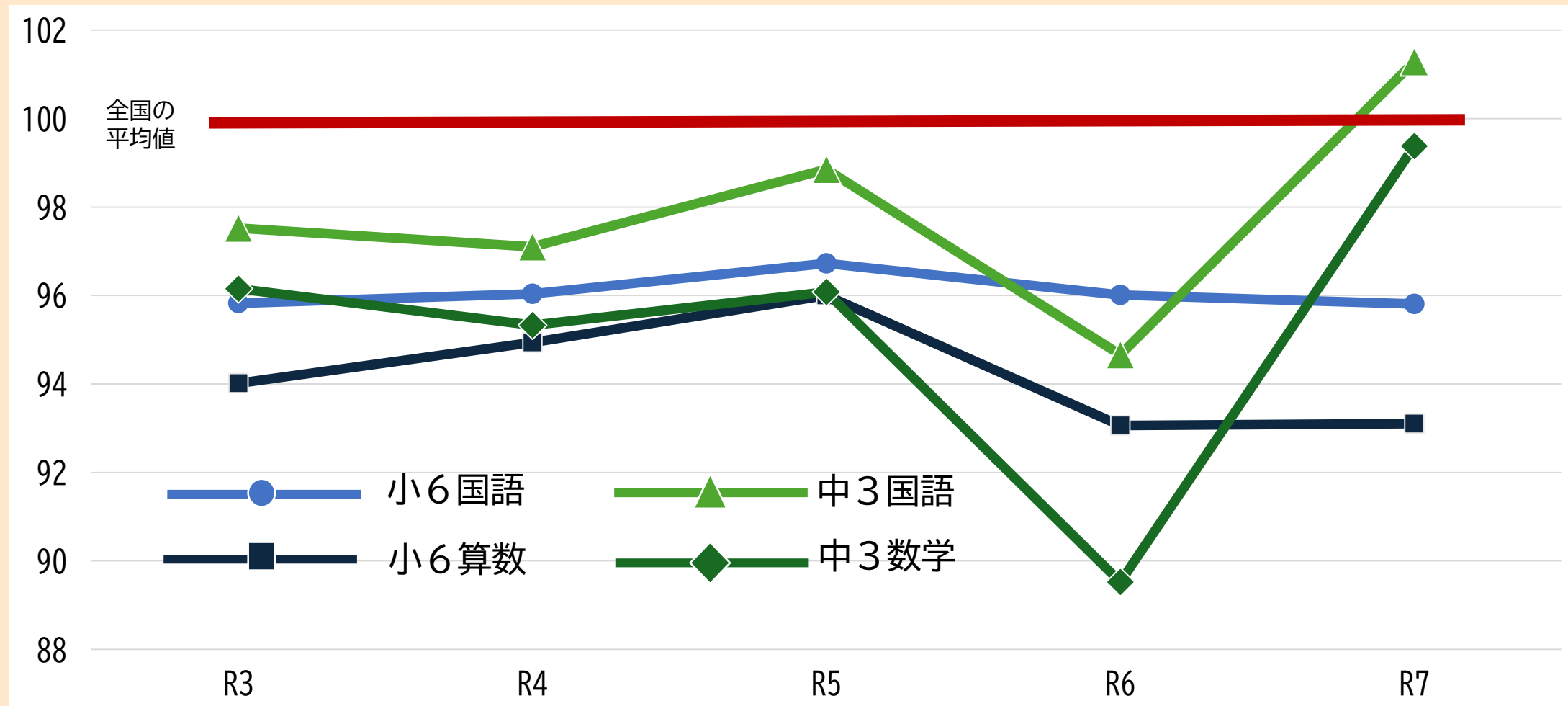
- ・設置場所
郷土博物館、古代蓮の里、やすらぎの里など11か所
※どのポートでも返却可能
- ・利用料金 10分88円
(上限8時間2,000円)
- ・利用時間 24時間利用可能

市立小中学校 児童数・生徒数の推移



市全体の人口減少を受け、市立小中学校の児童生徒数は30年で半減

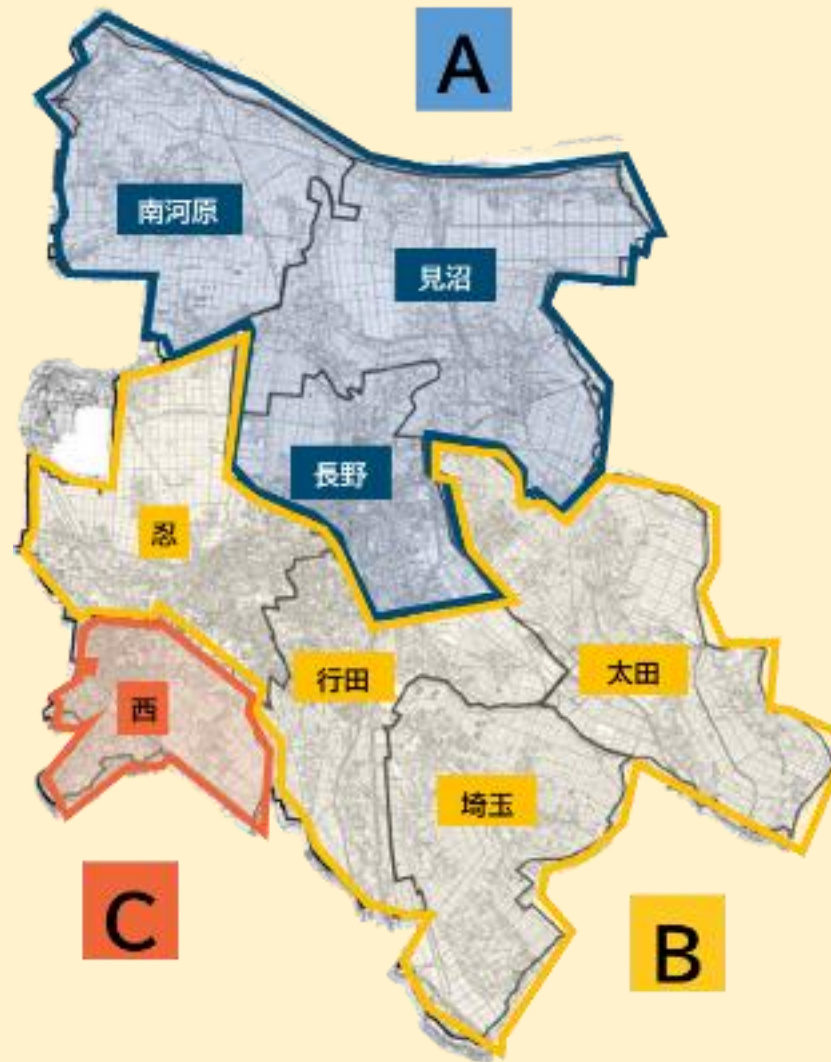
全国学力・学習状況調査の正答率の推移



令和7年度の中3国語は全国平均を上回ったもののその他は全国平均よりは低く、県内では中位グループ

ピンチをチャンスに

- ▶ 児童・生徒数の減少
- ▶ 学力の低下



令和16年度までに
市立小・中学校**20校**を
3校の義務教育学校に再編

令和12年度：Bブロック開校予定
令和14年度：Aブロック開校予定
令和16年度：Cブロック開校予定

◆ 学校再編事業

「行田市義務教育学校設置に向けた再編計画」に基づき、現在ある小中学校20校をR16年度までに3校の義務教育学校に再編することを目指します。

再編スケジュール

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
B ブロック		基本構想	基本設計	実施設計	工事		開校				
A ブロック	再編計画 (骨子編) 策定	再編計画 (個別編) 策定		基本構想	基本設計	実施設計	工事	開校			
C ブロック						基本構想	基本設計	実施設計	工事		開校

課題

- ・ 想定を上回るスピードでの児童生徒数の減少
- ・ 配置教職員数も減少し、教育活動に支障



- ・ 子どもたちが行きたいと思える学校
- ・ 保護者が子どもを通わせたいと思える学校
- ・ 先生たちが働きたいと思える学校
- ・ 地域の皆さんが誇りに思える学校

Bブロック新校の再編スケジュール

新校の設置場所



【敷地選定の理由】

- ・敷地面積が広く、ゆとりある教育活動が実施可能
- ・教育文化センター「みらい」内の市立図書館や文化ホールなどとの有機的な連携により、多様な教育活動が期待できる
- ・幅員が大きな道路に接し、スクールバス運行時の安全性が確保できる
- ・工事期間中における、教育活動に影響が出ない

今後のスケジュール

	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
測量調査等	■				
基本設計	■				
実施設計・工事		■	■	■	供用開始
外構工事				■	
開校準備委員会		■	■	■	
教育活動	■	■	■	■	
通学方法	■	■			

令和8年4月に
基本構想を策定しました



行田ならではの特色ある教育

再編を待たずに前倒して実施すること

1 グローバルコミュニケーション

グローバル社会の中で子どもたちが国籍や文化、価値観の違いを理解し、尊重しながら意思疎通を図ることができるよう「グローバルコミュニケーション」を育む教育を実施。

- ・オールイングリッシュの英語教育
- ・A I 英語学習アプリの活用
- ・4技能測定テスト
- ・英語弁論大会
- ・イングリッシュサマーファン

2 S T E A M（スティーム）教育

教科横断型の探究的な学習を実施するS T E A M教育により、知的好奇心や探究心を引き出し、創造力を育成。その上で、行田の歴史・自然・産業・環境・文化などに関する課題解決型学習を実施。

- ・企業や教育機関と連携した「科学」や「ものづくり」など
- ・フィールドワークによる環境学習
- ・地域の産業や文化に関する探究型の学習

3 情報活用能力

教科の特性や子どもたちの発達段階に応じて、プログラミング学習や生成A Iなどの先端技術を適切に活用するとともに、情報を精査し、活用して課題解決や自己の考えを形成する情報活用能力を育成

- ・プログラミング学習
- ・生成A I 利活用

金融経済教育

- ・三菱東京UFJモルガン・スタンレー証券株式会社と連携協定を結び、金融経済教育プログラムを市内4つの小学校で実施
- ・金融経済プログラム「VALUE」実施に向けた事前研修会を開催



リベラル・パレット

- ・中学生を対象として、埼玉県立近代美術館学芸員による作品紹介や対話型鑑賞を実施



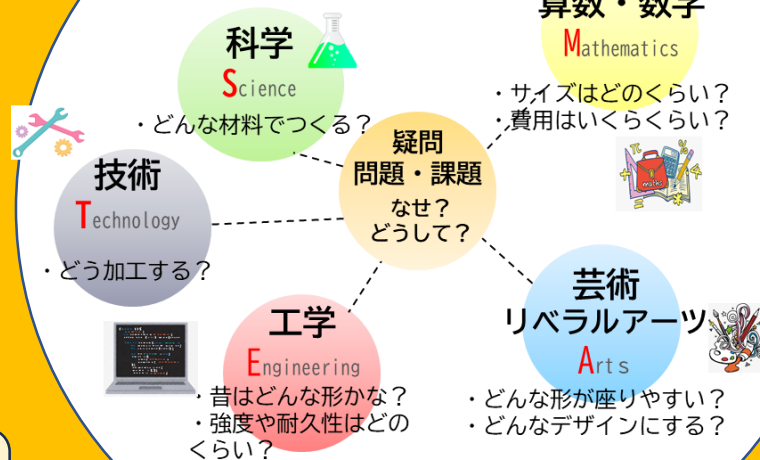
JICA地域理解プログラム

- ・異文化に対する理解を深めるため、留学生との交流活動を市内中学校にて実施



ものづくり体験

- ・ものづくり大学による出前授業や、大学施設を利用した体験活動を実施



環境教育

- ・中学校を対象とし、間伐材（西川材）を活用した名栗げんきプラザによる出前授業を実施
- ・環境科学国際センターとの連携事業



マイ足袋作り

- ・市内全小学校第3学年の児童を対象に絵付け体験等を実施
- ・完成した足袋を児童に配付



音楽創造プロジェクト～音のちからプログラム～

- ・義務教育学校の開校に向けた学校間交流として、世界的指揮者の西本智実氏を招き、市内小学校5年生を対象に、合唱曲を用いて音楽がもつ物語や背景、要素を学ぶ



◆ 中心市街地公共施設再編事業

公共施設(市役所、産業文化会館など)の老朽化、中心市街地の空洞化等の課題に**同時に対応**するため、学校再編で生じる忍小学校、忍中学校の跡地や市役所周辺の**公共用地を最大限活用**し、**官民連携**により**“まちなかりノベーション”**に取り組めます。



中心市街地の課題

- 公共施設の分散・老朽化
(市役所は建築から**56年**、産業文化会館は**55年**経過)
- 人口減少等による空洞化
- 利便性の低下

中心市街地の価値向上

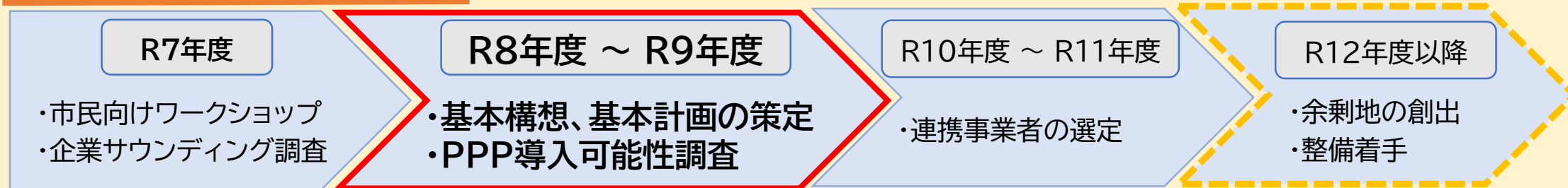
- 公共施設を移転・集約化
- 民間機能を誘致
- 利便性の向上



民間活力の導入により

中心市街地の **ポテンシャルをさらに高めます**

再編スケジュール



学校再編事業

通わせたい学校づくり

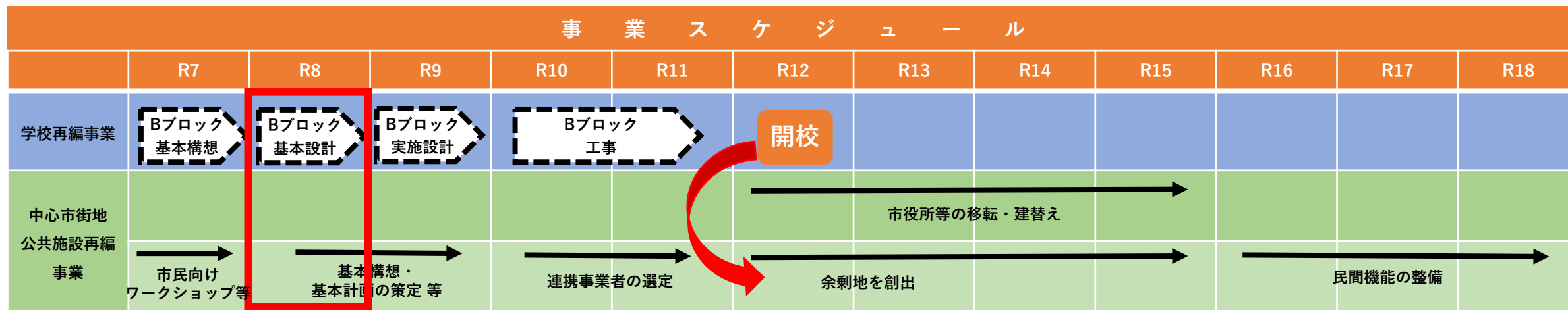


中心市街地

公共施設再編事業

中心市街地の魅力向上

= 学校再編まちづくり



学校再編まちづくりにより 地域コミュニティのあり方が変わります

＜例えば＞

- ・地域の避難所の確保
- ・放課後児童クラブ(学童保育室)
- ・通学方法
- ・廃校となる学校施設の活用 など

みなさんといっしょに考えていきます

新ごみ処理施設整備運営事業【行田羽生資源環境組合】

【事業概要】

設計及び建設業務 令和6年9月30日～令和10年6月30日
運営及び維持管理業務(工事完成から20年間)

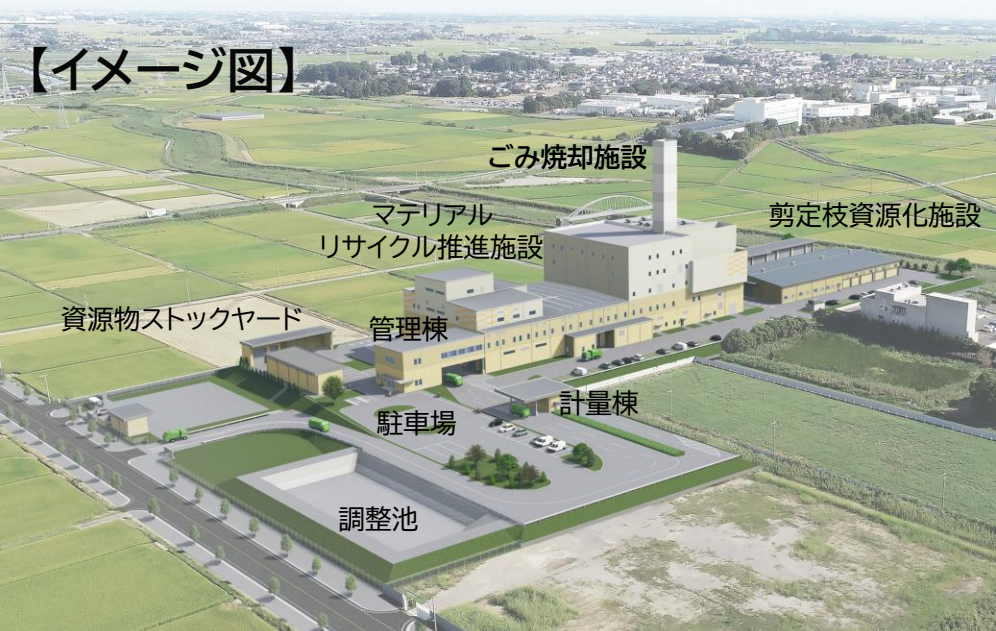
令和6年9月30日～令和30年6月30日

令和10年4月からのごみの受入に向け、
順調に進んでいます

スケジュール

作業工程		暦年	R6	R7	R8	R9	R10
建設工事	土木建築工事						
	プラント工事						
	外構工事						
	ごみの受け入れ						

【イメージ図】



- ・ごみ焼却施設
処理方式：ストーカ方式
処理能力：126t/日(63t/日×2炉)
- ・マテリアルリサイクル推進施設
処理能力：不燃・粗大ごみ処理ライン 12t/5h
かん類処理ライン 1.2t/5h
ペットボトル処理ライン 2.2t/5h
剪定枝資源化ライン 5t/日
- ・資源物ストックヤード
びん類、紙・布類、小型家電等
- ・管理棟、計量棟
- ・外構等(擁壁、調整池、場内道路、駐車場等)



古代蓮の里リニューアル

市内随一の観光施設である古代蓮の里を「稼げる観光施設」にリニューアルするため、新たな運営方針の検討・決定を行います

スケジュール



【参考】R7田んぼアート開催期間

- 期間中の古代蓮会館入館者数 146,472人
- 売店売上額 43,519,560円 **いずれも過去最高を記録**

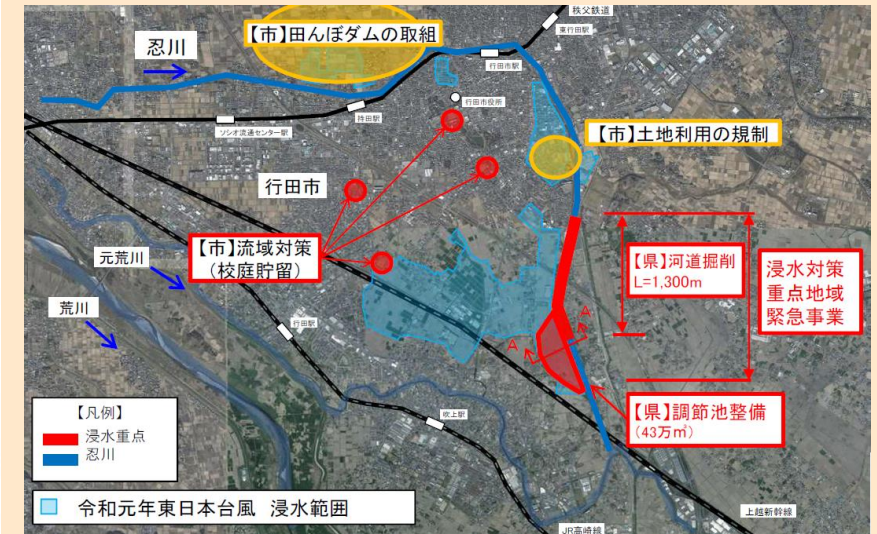


防災・減災の推進

忍川浸水対策事業(埼玉県事業)

R9年度末で暫定整備完了予定

調節池整備	実施項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
	測量・設計	設計	設計			設計		暫定完成予定		調節池完成予定						
	用地測量	用地測量	用地測量													
	用地買収			用地買収	用地買収											
	調節池工事			調節池工事	調節池工事											
河道拡幅	測量・設計	設計	設計						橋の上橋完成予定				諏訪山橋下流河道完成予定		諏訪山橋完成予定	事業完了予定
	用地測量	用地測量	用地測量													
	用地買収			用地買収	用地買収											
	橋梁工事①(橋の上橋)			橋の上橋	橋の上橋											
	橋梁工事②(諏訪山橋)					諏訪山橋										
	河道工事			河道工事	河道工事											



令和9年度までの暫定整備後 令和元年東日本台風と同程度の台風が再来した場合
浸水戸数が約1／3に軽減

防災・減災の推進

防災体制の強化や備蓄品の充実、防災への備えに取り組み、災害に強いまちづくりを進めます

消防用井戸の活用

- ・災害による断水時、あらかじめ選定した市内96カ所の災害用消防井戸を活用し、トイレや屋外の清掃等に使用する生活用水を供給
- ・市内15地区に供給できるよう、自立式簡易水槽及び水中ポンプ各15台完備



拡充 防災訓練の実施

市内全避難所(52カ所)において、避難訓練及び避難所開設訓練を一斉に開催



※令和8年11月28日(土)開催予定

拡充 防災備蓄品の充実

- | | |
|------------|------|
| ・簡易ベッド | 100台 |
| ・ファミリールーム | 200基 |
| ・ポータブル電源 | 7台 |
| ・ソーラーパネル | 7台 |
| ・収納キャリーバッグ | 1セット |



住宅防犯対策の支援

住宅用防犯カメラ設置補助

市内個人宅へ防犯カメラを設置する方を補助

<補助内容>

- ・補助率:1/2
- ・上限額:3万円



新規 防犯対策用品購入費補助金

市内の自ら居住しかつ所有する住宅に、新たに防犯対策用品を設置する方

<補助内容>

- ・補助率:1/2
- ・上限額:1万円
- ・対象となる防犯対策用品
人感センサーライト・センサーアラームなど8品目



特殊詐欺等対策機器購入補助



振り込め詐欺等の対策機能を持つ固定電話機などの購入を補助

<補助内容>

- ・補助率:1/2
- ・上限額:1万円

1世帯当たりの補助額(上限)

住宅用防犯カメラ	3万円
特殊詐欺等対策電話機	1万円
防犯対策用品	1万円
最大5万円	

市民が行う防犯対策に
対し手厚い補助を実施

物価高騰対策

国の交付金を最大限活用して市民生活を支援

実施中

水道基本料金無償化事業

水道基本料金を**12か月無償化**(令和8年2月検針分～令和9年1月検針分)

実施中

井戸水利用者物価高騰対策支援金事業

「水道基本料金無償化事業」の対象とならない井戸水の利用者に対して、**水道基本料金相当額を支給**

実施中

プレミアム商品券事業

プレミアム率**30%**の紙商品券を**3億9千万円発行**

新規

物価高騰対応生活応援商品券交付事業

75歳以上の市民を対象に**2,000円分**(500円券×4枚)の市内共通商品券を交付



「SL日本遺産のまち行田号」特別運行

令和7年度に「SLパレオエクスプレス」が行田市駅に延伸

令和8年度は、「**SLに乗って古代蓮・田んぼアートを見に行こう**」をテーマに、市内観光が融合した行田市のためだけの特別運行を実施

運行の詳細

運行日時 令和8年9月26日(土)、27日(日) 1日2便、合計4便運行

<第1便>

熊谷駅 午前10時18分発 → 武州荒木駅側線 → 行田市駅到着 午前11時01分着(43分間)

<第2便>

熊谷駅 午前11時55分発 → 武州荒木駅側線 → 行田市駅到着 午後0時34分着(39分間)

料 金 SLセット券 大人2,000円、小児 1,650円(SL指定席券とSL乗車区間の乗車券含む)



行田市駅からは、**まちあるきツアーやレンタサイクル、古代蓮の里行き直通シャトルバス等**で市内観光をサポート



その他の事業

拡充

住宅改修資金の補助

住宅改修工事に要する費用の一部を補助することにより、市内事業者の利用促進を図るとともに、地域経済の活性化につなげる

<補助概要>

- ・補助対象経費 **市内施工業者**が行う住宅改修工事費
- ・補助率 **工事費用の5%(上限額10万円)**

拡充

クビアカツヤカミキリ集中対策強化 (令和7～9年度)

クビアカツヤカミキリにより**市内約9割**の桜が被害

集中対策強化期間の2年目(R8年度)

- ・薬剤樹幹注入
- ・薬剤散布
- ・被害樹木の伐採
- ・対策費用の一部補助



新規

有償ボランティアによる除草作業助成

- ・対象者 有志による2名以上のボランティア
- ・対象区域 市が管理する道路、水路等
- ・内容 刈払機を使い、概ね2時間以上の除草作業を対象として、刈払機の燃料費や損料相当額を助成
- ・助成額 除草作業で使用した刈払機1台につき1,500円



拡充

証明書のコンビニ交付

マイナンバーカードを利用して住民票の写し、印鑑登録証明書が全国のコンビニエンスストアのマルチコピー機で取得可能

- ・毎日6:30～23:00 いつでも利用可
(戸籍謄・抄本等は平日の9:00～17:00)
- ・手数料が市役所の窓口と比べて**50円お得**

令和8年10月から
市役所庁舎内にコ
ンビニと同じマル
チコピー機を設置
予定

その他の事業

新規

自治会DXの推進

自治会活動のデジタル化を支援するため「自治会DXアドバイザー」を派遣し、運営の効率化や負担軽減を図ります。

<支援内容例>

- ・自治会連合会ホームページ作成支援
- ・LINEなどを活用した情報共有

ねんりんピック埼玉大会剣道交流大会の開催

「ねんりんピック彩の国さいたま2026剣道交流大会」を円滑に運営し、全国からの参加者を温かくお迎えします。

日程:令和8年11月8日(日)、9日(月)

場所:総合体育館

(行田グリーンアリーナ)



新規

中学校体育館空調設備事業

猛暑下における教育環境の改善を図るため、市内中学校体育館に移動式エアコンを導入します。令和8年度は2校に設置。先行導入した2校で効果を検証し、適宜他校への導入を検討します。



令和8年6月
忍中・行田中学校に設置

拡充

総合体育館空調整備

○メインアリーナ・サブアリーナ:令和8年6月設置

○柔道場・剣道場:令和9年3月末までに設置予定

サブアリーナ



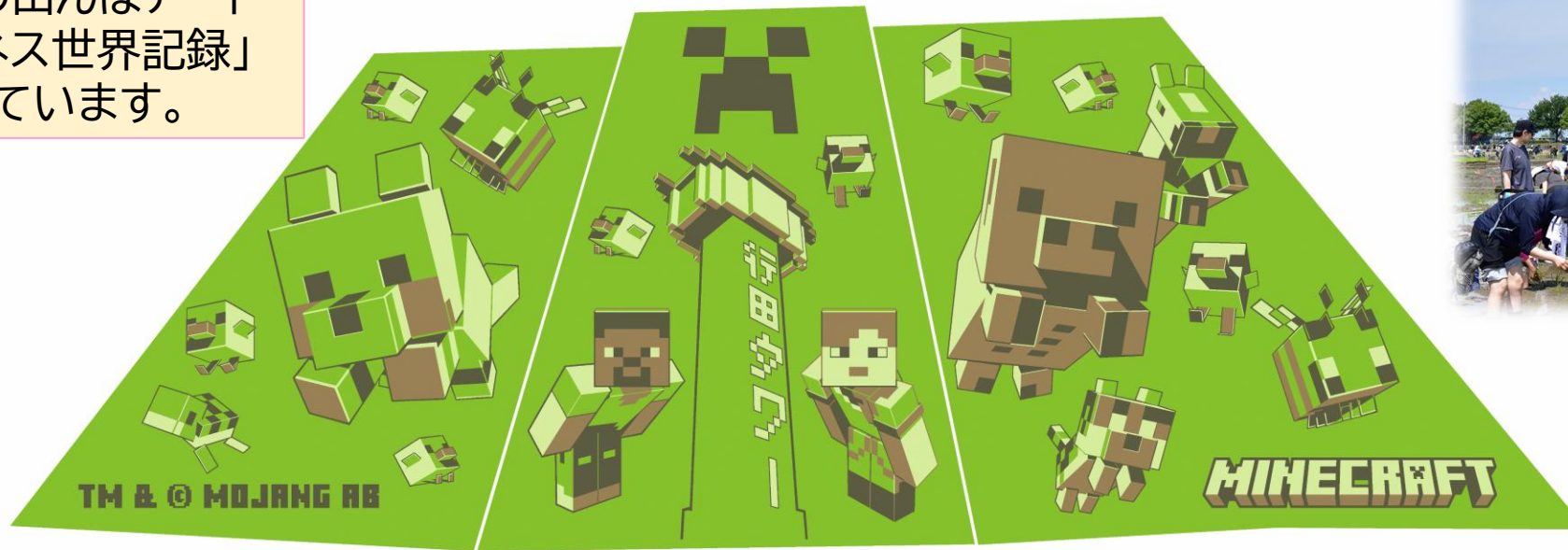
柔道場



世界最大の田んぼアート 今年『Minecraft』

臨場感あふれる『Minecraft』の世界を描くため 田植えイベントに総勢1,000人が集結

『Minecraft』は、「最も売れているビデオゲーム」として、本市の田んぼアート同様に「ギネス世界記録」に認定されています。



見頃は7月下旬～10月中旬

クラウドファンディング型ふるさと納税第4弾

水城公園しのぶ池の水をぜんぶ抜く！！ ～ お掃除大作戦 ～

しのぶ池の水質改善を図るため、クラウドファンディング型ふるさと納税や企業版ふるさと納税を活用し、水抜きや清掃イベントを実施します。

総事業費 6,790万円

●目標金額

500万円(事業費の一部に充当)

クラウドファンディング型ふるさと納税:300万円

企業版ふるさと納税 :200万円

●スケジュール

R8年度

- ・クラウドファンディング募集
- ・しのぶ池の水抜き
- ・池底清掃イベント

R9年度

- ・池の水入れ
- ・護岸補修



令和8年度当初予算のポイント

令和8年度一般会計予算 **324億4,000万円**
(対前年度 +16億円 +5.2%)

過去最大

特別会計・企業会計を加えた全会計では、568億5,517万3,000円
(対前年度 +25億3,119万7,000円 +4.7%)

- 行田市基本構想計画期間の最終年として、「新しい行田の好循環」を次のフェーズに進めるための予算
- 「子育て支援の強化・教育の充実」、「開発の促進・雇用の創出」、「交通インフラの整備」の3つの重点政策を「学校再編まちづくり」として一体的かつ強力に推進
- 国庫支出金や県支出金、交付税措置のある有利な地方債などを積極的に活用し、財源を確保

行田市の財政状況

実質公債費比率

単年度の地方債の返済額の大きさを表す指標で、比率が低いほど財政運営の健全性が高いことを示すもの

R6年度	
行田市	2.3%
県内市平均	4.9%
順位 ※	4位/40市

※指標が良い方からの順位

将来負担比率

将来財政負担となることが見込まれる債務残高などの大きさを表す指標で、比率が低いほど将来の財政負担が少ないことを示すもの

R6年度	
行田市	—
県内市平均	8.3%
順位 ※	1位/40市

※指標が良い方からの順位

経常収支比率

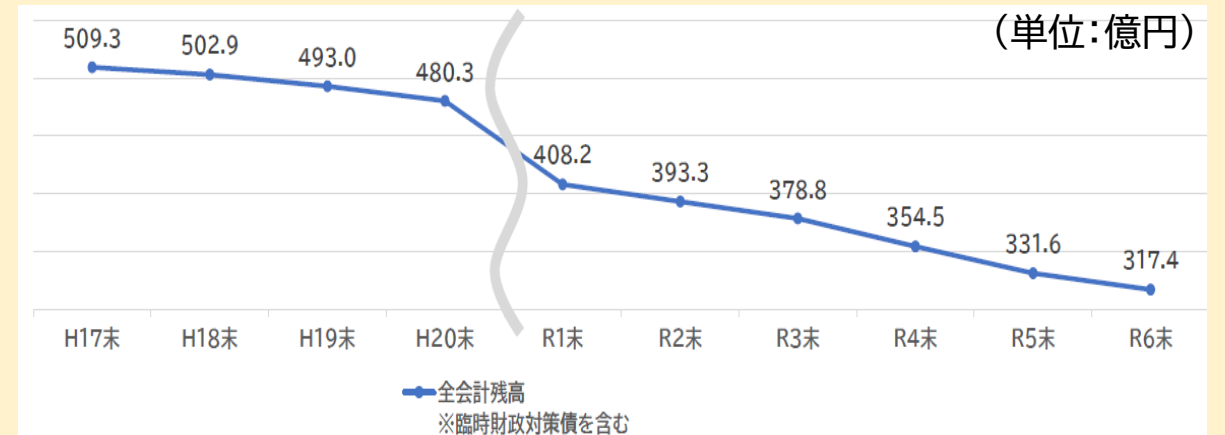
自由に使えるお金がどれくらいあるかを表す指標で、比率が低いほど自由度が高いことを示すもの

R6年度	
行田市	93.1%
県内市平均	95.7%
順位 ※	17位/40市

※指標が良い方からの順位

地方債残高

ピーク時(H17年度末)と比べ、約190億円減少している



※臨時財政対策債残高(R6年度末時点): 120.4億円

新しい行田へ ～みなさんといっしょに～

ご清聴ありがとうございました